

## 資質・能力の育成に向けたデジタル教科書・一人一台端末活用事例

## Let's try! 2 Unit5「Do you have a pen?」 文房具などのものの言い方に慣れよう!

## &lt;本単元で育成を目指す資質・能力&gt;

文房具など学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、相手に配慮しながら伝え合うことができる。

## &lt;デジタル教科書・一人一台端末活用のポイント&gt;

文房具など学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむことができるように、教師用デジタル教材を用いて、映像を見て場面をイメージしながら音声を聞いたり、聞いた音声を真似して発音したりする場面を設ける。

## 【本時】

Chant / Greeting / Review

Check today's goal / Game

Let's Listen

Reflection / Greeting

## 単元名 : Let's try! 2 Unit 5「Do you have a pen?」おすすめの文房具セットをつくろう

## 内 容 :

## 【導入】

**Chant** 言語材料への慣れ（雰囲気づくりも）  
**Greeting** 友達との挨拶も含む 関係づくり  
**Review** 単語を中心に発音などの確認（フラッシュカード使用）

## 【展開】

**Check today's goal** 本時のゴールを確認（意欲付けを図る）  
**Game** 単元の 言語材料に楽しくふれる工夫として行う。  
 ① **BINGO** 最初は教師が読み上げ、児童が答える。後半に交代。他の単元でも2時間目に行い、単語に慣れさせることが多い。  
 ② **Card destiny game** 指示を出す人と同じカードを持っていたらカードを減らす。  
**Let's Listen** 事前に 聞くポイントを与え、デジタル教材を提示する。実施時は、児童の様子を見て再生回数を決めたり、教師が読み上げを行ったりする。

## 【終末】

**Write the reflection card** 本時の学習内容を想起させ、記述できるようにする。  
**Greeting**

## 考察 :

- デジタル教材の活用により、児童が場面や語句のイメージをもつことができ、意欲的に活動できた。
- ▲児童同士がやりとりする場面やモデルとしてのデジタル教材の活用回数が少ない。

# 資質・能力の育成に向けたデジタル教科書・一人一台端末活用事例

## Let's try! 2 Unit5「Do you have a pen?」 オリジナル文房具セットを作ろう!

### <本単元で育成を目指す資質・能力>

文房具など学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、相手に配慮しながら伝え合うことができる。

### <デジタル教科書・一人一台端末活用のポイント>

文房具など学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむことができるように、教師用デジタル教材を用いて、映像を見て場面をイメージしながら音声を聞いたり、聞いた音声を真似して発音したりする場面を設ける。

### 【本時】

Chant / Greeting / Review

Check today's goal / Game

Activity

Reflection / Greeting

### 単元名 : Let's try! 2 Unit 5「Do you have a pen?」おすすめの文房具セットをつくろう

#### 内 容 :

##### 【導入】

**Chant** 言語材料への慣れ（学習に向かう雰囲気づくりも兼ねて）  
**Greeting** 天気や日付、曜日なども併せて確認  
**Review** 単語を中心に発音などの確認（フラッシュカード使用）

##### 【展開】

**Check today's goal** 本時のゴールを確認（意欲付けを図る）  
**Game** メイン活動につなげるための活動。**使用表現へ慣れさせる**目的で実施

##### ①Short game

ペアで、一方が目を閉じている間にもう一方が好きな文房具を選択し、目を開けてから質問により相手が選んだ文房具を当てる。

##### ②Chain game

キーワードを列ごとにリレーする → 児童のモデルも提示

##### Activity

お店屋さんの形態で、自身のオリジナル文房具セットを作るために必要なカードを集め、最後にペアや全体の前で紹介する。

##### 【終末】

**Write the reflection card** 本時の学習内容を想起させ、記述できるようにする。  
**Greeting**

### 考察 :

- 児童の活動意欲が高く、目標に迫る姿が多く見られた。発話量も多かった。
- ▲単元の終末は、音声で慣れ親しんだ語句や表現をもとにアウトプットする時間を充実させるべきであった。

## 資質・能力の育成に向けたデジタル教科書・一人一台端末活用事例

## Let's try! 2 Unit7「What do you want?」 スペシャルピザを作ろう！

## &lt;本単元で育成を目指す資質・能力&gt;

食材の言い方や、欲しいものを尋ねたり、要求したりする言い方に慣れ親しみながら、欲しい食材などについて伝え合うことができる。

## &lt;デジタル教科書・一人一台端末活用のポイント&gt;

食材の言い方や、欲しいものを尋ねたり、要求したりする言い方に慣れ親しむために、教師用デジタル教材を用いて、映像を見て場面をイメージしながら音声を聞いたり、聞いた音声を真似して発音したりする場面を設ける。

## 【本時】

Chant / Greeting / Review

Check today's goal /  
Activity

Reflection / Greeting

## 単元名：Let's try! 2 Unit 7「What do you want?」ほしいものは何かな？

## 内 容：

【導入】 Chant 言語材料への慣れ（学習の雰囲気づくりも）  
Greeting 天気や日付、曜日なども併せて確認  
Review 単語（絵付き）を1リピートした後に、「What's this?」などと問いながら児童のみで発音する。

【展開】 Check today's goal 本時のゴールを確認（意欲付けを図る）  
Activity 前時までにtextの巻末にある食材についてやり取りを行い、具をのせたピザを作る。本時では、クラスで事前アンケートをとり、人気のあった食材5種類について追加で具をのせる。  
・お店さんを設定し、コミュニケーションをとりながら自分の好きな食材カードを集める。  
・完成したスペシャルピザをペアや全体に紹介する。

【終末】 Write the reflection card 本時の学習内容を想起させ、記述できるようにする。  
Greeting

## 考察：

- Activityの場面では特に児童のコミュニケーションを行う主体的な態度の育ちが見えた。
- ▲場の設定の仕方…お店さんを開く際に、1店につき1食材という不自然さがあった。